

平成27年度 門川町立門川小学校 自己評価書

学校の教育目標「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 子どもの育成」

重点目標〔 1 基礎学力・基本的な学習習慣の定着 2 読書活動の推進 3 基本的な生活習慣の定着 4 学校・家庭・地域が連携した教育の推進 〕

【 4段階評価： 4～期待以上 3～ほぼ期待通り 2～やや期待を下回る 1～改善を要する 】

重点目標	目標達成のための手段(評価指標)	具体的な取組・手立て	数値目標等		分析・考察・改善策等
			評価指標	定 総合	
1 基礎学力・基本的な学習習慣の定着	(1) 分かる・できる授業の充実	① 特別支援教育の視点を取り入れた学習環境や授業づくりの推進 ----- ② 教える内容と考えさせる内容の重点化を図った授業の実践 ----- ③ 毎時間の授業における定着状況の確実な見届けの実施	* CRT (標準学力検査) ・平均得点率の全国平均との差(点) [目標値]国語-1.0・算数-1.0 H27: 国語△-3.0・算数△-2.6(H26:国-2.8・算-3.5) ・評定1出現率(%) [目標値]国語8.0%・算数13.0% H27: 国語△12.7%・算数△15.5% (H26:国10.2%・算15.2%)	2	○ 算数科の授業改善やパワーアップタイム等の取組により、算数科においては、一定の成果が出始めている。 △ 国語科については、実態に即したさらなる授業改善に努めてく必要がある。 △ 補充指導については、担任だけでなく、複数の職員で指導を行う体制をとることができた。今後は、学習内容の定着を目指して、よりきめ細かな個別指導の工夫を行っていく必要がある。 △ 授業における学習態度指導の徹底及び家庭学習の習慣化と内容の充実については、一層の定着を目指して、今後も重視しながら取り組んでいく。
	(2) 学習内容の定着を図るための補充指導の充実	① 「パワーアップタイム」による個別補充指導の充実 ----- ② 「サマースクール」の実施	◇ 「パワーアップタイム」の実施(週3回以上) ◇ 学期末の個別指導週間の実施(5日間、年3回) ----- ◇ 夏季休業中の「サマースクール」(3日間)の実施 門川高校生のミニ先生としての参加	3	
	(3) 基本的な学習習慣の定着	① 授業における学習態度指導の徹底(聞く態度、姿勢、学習の準備) ----- ② 家庭学習の習慣化と内容の充実	* 児童自己評価「ほぼ毎時間しっかり聞いている」 [目標値]95%以上 → △93.4% ----- * 児童自己評価「宿題・宅習：ほぼ毎日提出している」 [目標値]95%以上 → △91.9%	2	
2 読書活動の推進	(4) 読書活動の推進	① 学校における読書活動の充実 ----- ② 家庭における読書の推進	* 1か月の読書冊数[目標値]12冊以上 H27: ○18.6冊 (H26: 10.2冊、H27県平均: 14.9冊) * 1年間の年間貸出冊数[目標値]30冊以上 H27: △27.7冊 (H26: 20.9冊、H27県平均: 58.0冊)	2	2 △ 委員会等で読書の働きかけを行ってきたことで、読書冊数は増えてきたものの、図書室の利用はさらに推進する必要がある。
3 基本的な生活習慣の定着	(5) 学校における基本的な生活習慣の定着	① 率先あいさつ・廊下歩行・整とん・無言清掃の指導の徹底	* 児童自己評価 「ほぼしっかりとやっている」[目標値]80%以上 ・あいさつ: ○85.6%・ろう下歩行: △77.5% ・無言清掃: △72.7%・整とん(くつ箱): △78.2% ・整とん(トイレスリッパ): ○91.7%	2	2 △ 教師による日常指導のほか、児童による委員会活動と連携した取組が定着してきたことで、一定の成果を上げてきているが、さらなる充実が必要である。
	(6) 家庭における基本的な生活習慣の定着	① 家庭との連携による取組の推進 メディアコントロール・睡眠時間の確保(早起・早寝)・望ましい食生活習慣(献)	◇ メディアコントロールに係るPTA教育講演会の開催(外山氏・足立氏) ◇ 生活リズムカードの配付・回収		△ 「子どもの成長を支え育む“かどがわ4か条”」を含めた家庭との連携については、PTAや学校からの親へのさらなる協力要請・働きかけはもちろんのこと、学校で行っている子ども対象の取組とも連動させていく必要がある。
4 学校・家庭・地域が連携した教育の推進	(7) 家庭・地域への積極的な情報発信と協力要請	① 家庭における共通実践事項の設定 ～子どもの成長を支え育む “かどがわ4か条”～ ----- ② PTA活動のとの連携による取組の推進 (ラジオ体操の推進、教育講演会の開催等)	* 家庭における共通実践事項の家庭自己評価 ・メディアに関する約束の設定「設定している」 [目標値]全校80%以上 → △66.3% ・家庭学習の見守りの実践「いつも・時々確認する」 [目標値]全校70%以上 → ○85.2% ・家読の時間の設定「設定(週3～月1)している」 [目標値]全校50%以上 → ○57.5%	2	2 ○ 夏休み中のラジオ体操については、昨年までと比べると参加者が増えてきている。
校長所見	本年度の取組については、昨年度の取組を継承しつつその改善に努めてきたが、結果があらわれてきている部分とさらに工夫改善を図らなければならない部分が明らかになってきている。本年度の反省を踏まえ、来年度もより一層の指導の徹底と家庭との連携の充実に努めていきたい。				